

# 南志見小だより 「チャレンジ！」

平成28年12月20日号 輪島市立南志見小学校 文責：楠木  
 (☎ 0768-34-1004 Fax0768-34-1007 E-mail: [naes203@po.city.wajima.ishikawa.jp](mailto:naes203@po.city.wajima.ishikawa.jp))

## 冬休みは「家庭学習の習慣づくり」を！

学 年	夏休み	9月	10月	11月	冬休みの目標
3・4年生	平日	80.9分	73.5分	74.8分	60分以上
	休日	67.5分	54.2分	62.1分	
5・6年生	平日	69.1分	73.7分	69.2分	90分以上
	休日	56.9分	45.5分	45.1分	

※2学期の家庭学習時間の様子(学級ごとの平均時数)

早いもので、今年もあとわずかとなりました。保護者、地域の皆様におかれましては、2学期も本校の教育活動に対し、ご理解ご協力をして頂き誠にありがとうございました。おかげで、子ども達は大きな事故や事件に巻き込まれることもなく、元気に学校生活を送ることができました。

さて、上の表は2学期の家庭学習時間の調査結果です。この調査から、本校の大きな課題は、**休日の家庭学習時間が少ない**ことです。冬休みは、低学年40分以上、中学年60分以上、高学年90分以上(読書も含まれます。)の家庭学習をさせて下さい。**家庭学習の習慣をつけるのは今です**。そのためには、「勉強しなさい。」と言うだけでは子どもも途方にくれてしまいます。そばについて勉強をみてあげる人が必要です。そばについてあげられない場合は、仕事から帰ったら今日やった宿題に目を通して下さい。そして「よく頑張ったね。」等の励ましの言葉がけをすることで、子ども達の学習意欲は高まります。また、「ここが分からないんだけど」と聞いてきた時は、親が教えてもいいと思います。分からないことを分かるようにするために勉強しているのですから。ただ、子どもに代わって全部やってしまっは力がつきません。論外です。そんなに簡単なことではないと思いますが、子ども達のすばらしい未来のために、**家庭学習の習慣づくりに粘り強く取り組むことを望みます**。

輪島市教育大綱の基本理念は「チャレンジ&レスポンス」の精神に富み、いかなる困難にもくじけることのない頼もしい人づくりです。「チャレンジ&レスポンス」の精神とは、自分の前の困難がどんなに大きくても立ち向かい、たとえ失敗しても決してあきらめない強い精神力です。「チャレンジ&レスポンス」の精神の礎は、家庭学習の習慣によって養われると考えます。難しい問題を解くときに、すぐにあきらめてやらなかったり、いいかげんな答えを書いたりする子もいます。また、その問題に立ち向かい、教科書や辞典を使って自分の力で解決する子もいます。子ども達が冬休みの宿題から決して逃げることなく、全部やりきるようご家庭でもご指導して下さい。年末ですので、まず子ども達の勉強する部屋をすっきりと片付けさせることをおすすめします。勉強に集中できる環境かどうかが大切です。勉強しやすい環境を自分で整えられるようになってこそ、自主的に家庭学習もできるようになります。

校長 小浦 孝行

## PTA表彰



PTA 代表として嘉地 さん 功労者表彰の小西 さん その他受賞者の皆さん  
 ※親力&学校力向上セミナーに多くの保護者・ご家族・地域の方が参加していただき、ありがとうございました。

## 安全マップできあがる

PTA 南会長の発案で、安全マップを作成しました。道徳研究発表会や学習発表会にも掲示してありましたので、ご覧になった方も多いと思います。

11月29日(火)に、古谷駐在さんと会長が、子どもたちに安全講習をしてくださいました。

安全講習会



今後は、子どもたちにより気付きを追加していきます



11月1日(火)に保護者の皆さんで作りました

## 学力調査始まる

12月14・15日に輪島市学力調査を実施しました。教科は、全学年の国語・算数と4年生以上の社会・理科です。内容は、4月～11月までの学習したものの中から出題され、一人一人の定着度を細かく見るためのものです。市内一斉ですので、採点結果等は1月下旬に送られてきます。



6年生



5年生



3・4年生

2月には3年生と5年生を対象とした「評価問題Ⅱ」があります。そこでは、学校の授業の取り組み方や子どもたちに学ぶ力が身についているか、補った部分が効果を上げているかを計ります。1年間のまとめ的な調査です。

## 研修会に参加しませんか？

HPにも掲載しましたが、子どもたちの歯と口の健康づくりのための保護者向け講演会があります。

日時は、平成29年1月18日(水) 14:00~16:00

会場は、石川県地場産業振興センター 講演は、東京歯科大学教授 眞木吉信氏 「噛むことはあいのだ」参加希望者は、早めに学校までご連絡ください。

# 1月 の行事予定

1	日	元日	16	月	なじみタイム
2	月	振替休業	17	火	
3	火		18	水	
4	水	仕事始め	19	木	職員会議
5	木		20	金	
6	金		21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	クラブ活動
9	月	成人の日	24	火	
10	火	始業式・書き初め大会・児童委員会	25	水	6年生中学校入学説明会・英語授業体験
11	水		26	木	
12	木		27	金	
13	金		28	土	
14	土	土曜授業(町野小合同)	29	日	
15	日		30	月	
			31	火	



## 道徳コーナー

1月9日 研究発表会のご意見・ご感想の第2弾を掲載します。

○あたためる時間では涙をこらえることに必死でした。それは子どもたちも同様だったと思います。子どもたちの発言から少しずつ資料を離れていき、ごく自然に自分の努力してきたことを振り返らせることができていたと思います。温かな雰囲気も大変参考になりました。ありがとうございました。

○伝統や文化の継承することの大切さ、苦悩という題材は、とても難しく感じましたが、子どもたちが自分自身が守ってきたいものについて、「千枚田」「御陣乗太鼓」と答えていました。地域への愛着や守っていききたい気持ちが伝わりました。アトラクションでは、少人数ということを感じさせない迫力ある演奏と歌声を聞かせていただき、心に響きました。

○改めて、道徳は教育活動全般を通して行っていくものだと感じました。児童の体験と資料(価値)が結びつき、深化の時間になっていたと思います。ほこりを持って太鼓演奏をしている姿がとても素晴らしかったです。この伝統をこれからも引き継いで欲しいと思います。

○3・4年生の授業を拝見しました。日々の学校生活での児童の努力する姿をしっかりと見取っているからこそその授業だと感じました。児童一人一人の努力や日々の生活の姿を授業の中で、価値として位置づけられていたと感じました。授業最後のムービーは、本当に素晴らしく、児童の自己肯定感の育成につながっていたと思います。

○道徳の授業の細かい部分は分かりませんが、感動を与える授業は何よりも子どもの心に響くと思います。きっと大人になっても覚えているかもしれません。

○日頃の先生の姿勢、児童を一人一人見て達成感を味わうことをたくさん体験させていることが、児童の発言から伝わってきました。子どもの表情からも充実した学校での毎日と、安心感が表れていました。感動する授業でした。ありがとうございました。

○子どもたちが南志見を大切に想う心、子どもが少なくなる中、南志見で頑張っている姿を見て、自分も南志見に縁のある1人として、南志見を想っていかなければならないと思いました。



## 表彰

税の作品「書道」：銀賞 6年  
 石川硬筆書写コンクール：入選 4年  
 入選 6年  
 親子の約束標語コンクール 低学年部門：入選 はばたき  
 高学年部門：努力賞 4年

学習発表会の会場で  
 渡せなかった方々に

## 葉ボタンの植え付け



11月25日に、君と校長先生と山口校務士さんと、花壇に葉ボタンを植え付けました

## 感謝状贈呈



公民館の山下さん、梅木さん(上) ソフトテニス指導の皆戸さん(下) 写真はありませんが、大久保公民館長、サツマイモ植え指導の岡田さんにも子どもたちから感謝の手紙を渡しました

## 卒業制作

11月25日漆芸美術館にて6年生が卒業制作の「沈金パネル」を作りました。下絵をもとに、ノミで線をきざみ、職人さんが金粉を入れて完成です



作品はHPをご覧ください

## 小中連携協議会(三校合同研修会)

12月12日南志見小学校にて、東陽中学校・町野小学校の先生方が集まり、南志見小学校の授業参観と授業整理会・情報交換会を開催しました。どの子も意欲的に発表していて、学校研究のねらいにせまる成長が見えるとお褒めの言葉をたくさん頂きました。3学期は町野小学校で開催します。



4年生算数「変わり方調べ」 5・6年体育「フラッグフットボール」

## 第8回土曜授業

11月26日 町野小学校で合同実施



学期に1回、土曜授業を町野小学校と合同で行っています。2回目となると子どもたちも慣れたもので、互いに臆することなく意見を言うようになってきました。3学期は1月14日に予定しています。